

# 魚病診断結果

田中真二・小畑晴美・宮本敦史・井上美佐・栗山 功

## 目的

県内の養殖魚の魚病発生状況を把握するとともに、その対策指導を行い魚病被害の軽減をはかる。

## 方法

平成14年4月～平成15年3月に水産研究部，同尾鷲水産研究室および同鈴鹿水産研究室に診断依頼のあった病魚について魚病診断を行った。

## 結果および考察

総診断件数は314件であり，内訳は海産魚類が305件，貝類が4件，淡水魚類が5件であった。魚種，魚病別の診断結果を表1～5に示した。マダイではイリドウィルス病とエドワジエラ症の診断件数が例年よりやや少なかった。ピバギナ症は例年より診断件数は多かったものの，早期診断，早期治療が定着し，死亡率は低かった。またマダイ0歳魚とスズキ（タイリクスズキ）1歳魚で心臓

ヘネガヤ症が確認された。マハタとクエでは秋季にウィルス性神経壊死症が多発した。シマアジ0歳魚では腎臓の粘液胞子虫寄生症例が1例確認され，成長不良との関連が疑われた。淡水魚ではアマゴの冷水病が県内で初めて確認された。

感受性ディスク法による各病原菌の薬剤感受性試験の結果を表6に示した。プリのレンサ球菌症原因菌では約半数の株がエリスロマイシン耐性であった。

表2 プリの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
イリドウィルス病	0						4	4							8
レンサ球菌症	0		1	1	7	3	8	1							21
	1			2			2		1						5
類結節症	0				1										1
細菌性溶血性黄疸	0							1							1
	1								1						1
ペコ病	0					1									1
血管内吸虫症	0							1						1	2
不明	0		1				1							1	3
小計		0	2	3	9	8	15	2	2	0	0	0	0	2	43

表1 マダイの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
イリドウィルス病	0				2	6	14	4							26
	1							2	1						3
エヒテオシチス病	0			5	1										6
滑走細菌症	0		1								1				2
エドワジエラ症	0					1	2	4			1				8
	1					3									3
	2							1							1
アミルジーニウム症	0								1	1					2
トコジナ症	0		1	1											2
白点病	0			1				1	2						4
	1							1	1						2
ヘネガヤ症	0					1	4	3							8
ヘネデミア症	1												1		1
アロアヒスチス症	0			3						1		1	1		6
ピバギナ症	0		5	2	5	29		1		1	1	1	3		48
	1		1	1									1		3
汎血性白血病	0													1	1
体表スベシラシ	0												1		1
	1		3							1					4
	2			1											1
眼球突出	0				1										1
餌料障害	1		1												1
輸送障害	0				1					1					2
不明	0			3	1	1				1	1	1	1	2	11
	1							1	1						2
小計		4	9	16	11	41	26	18	3	6	4	4	7	149	

表3 ヒラメの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
滑走細菌症	0		6												6
ピバギナ症	0												1		1
レンサ球菌症	0				1										1
エドワジエラ症	0			1	2		3		1						7
	1							1							1
スクーパ症	0			1	2					1	1				5
	1		1												1
ネヘボツウム症	0					1									1
体表白濁	0			1											1
体表潰瘍	0								2						2
不明	0						1				1	4		1	7
小計		1	6	3	7	0	4	2	2	2	2	5	0	1	33

表4 トラフグの診断結果

病名	年齢	月別診断件数												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
口白症	0											1			1
滑走細菌症	0					1									1
アミルジーニウム症	0								2	2					4
スクーパ症	0		1												1
ネヘボツウム症	0								2	2			1		5
脱腸	0					2									2
噛み合い	0						1	1							2
不明	1				1	2									3
小計		1	0	1	5	1	1	4	4	1	0	1	0	1	19

表5 その他の魚種の診断結果

(魚種)	月別診断件数													計	
	病名	年齢	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
<b>(スズキ)</b>															
ヘルペス症	1	1	3	2		1									7
脳粘液胞子虫症	1					1									1
<b>(マハダ)</b>															
ウイルス性神経壊死症	0							2	1						3
	1	1				1	1								3
	3					1									1
スクナカ症	0											1			1
脳粘液胞子虫症	1										1				1
ヘルペス症	1										1				1
<b>(クエ)</b>															
ウイルス性神経壊死症	0					3	1								4
嘔み合い	0								1						1
不明	0									1					1
<b>(カンパチ)</b>															
滑走細菌症	1									1					1
血管内吸虫症	0											1			1
輸送障害	1									1					1
<b>(ブリヒラ) *</b>															
レンサ球菌症	0												1		1
ペテキネ症	0					1									1
不明	0				1	1									2
<b>(マアジ)</b>															
レンサ球菌症	1				1										1
ヒアリオ病	1				1										1
<b>(シマアジ)</b>															
ヒアリオ病	1						1								1
シュートモス症	0											1			1
トリコチナ症	1							1							1
腎臓粘液胞子虫寄生	0				1										1
皮膚カゲス症	1											1			1
不明	0			3							1	2			6
	1											1	1		1
<b>(イシガキダイ)</b>															
リトウイルス病	0					1									1
<b>(ハタタテダイ)</b>															
体表潰瘍	0							1							1
<b>(マサバ)</b>															
不明	0		1								1				2
	1		1									1			2
<b>(クロマグロ)</b>															
衝突死	0								1						1
不明	0						1	1				1			3
	1					1	1								2
<b>(カサゴ)</b>															
滑走細菌症	0	1		1											2
シロコヒ症	不明			1											1
<b>(メバル)</b>															
体表ル	0									1					1
<b>(マガキ)</b>															
着色	1												1		1
不明	1								2						2
<b>(ヒオウギ)</b>															
不明	1		1												1
<b>(アマゴ)</b>															
伝染性造血器壊死症	1									1					1
冷水病	1											1			1
<b>(アユ)</b>															
ヒアリオ病	0								1						1
冷水病	0												1		1
<b>(ウナギ)</b>															
変形	1									1					1
計		2	5	6	4	6	10	11	4	6	3	6	7		70

\*ブリ×ヒラマの交雑魚

表6 各病原菌の薬剤感受性

レンサ球菌症 原因菌 (ブリ)

薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸サリドマイシン	3	21	3	24	51
フロルフェニコール	0	0	42	10	52
チアンフェニコール	0	0	28	24	52
エリスロマイシン	27	0	0	25	52
スピラマイシン	26	22	0	0	48
リンコマイシン	35	17	0	0	52
アンピシリン	0	1	1	50	52

エドワジエラ症 原因菌 (マダイ)

薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸サリドマイシン	0	0	0	7	7
フロルフェニコール	0	0	0	3	3
チアンフェニコール	0	0	0	4	4
アンピシリン	4	3	0	0	7
オキシリン酸	0	1	2	4	7

エドワジエラ症 原因菌 (ヒラメ)

薬剤名	菌株数				計
	-	+	++	+++	
塩酸サリドマイシン	1	0	0	7	8
チアンフェニコール	0	1	3	1	5
アンピシリン	2	2	0	0	4
ニフルレン酸トリウム	0	0	1	7	8
オキシリン酸	0	1	5	1	7